

(参考様式3)

会 議 録

会議の名称	第19期第6回東村山市立公民館運営審議会			
開催日時	平成29年12月18日 午後6:00～午後8:00			
開催場所	中央公民館 第3集会室			
出席者 及び欠席者	●出席者： (委員) 村上会長、縣委員、池谷委員、岩松委員、栗原委員、小松委員、佐藤委員、永吉委員、渡邊委員  (市事務局) 服部館長、鈴木館長補佐、川嶋萩山地区館長、當間秋津地区館長、谷村富士見地区館長、小山廻田地区館長、倉本事業係長、澤本主事  ●欠席者：辻副会長			
傍聴の可否	可	傍聴不可の場合はその理由	傍聴者数	1
会議次第	1. あいさつ 2. 審議事項 (1) 施設利用の緩和 (2) 市民講座のテーマについて 3. 報告事項 (1) 平成29年度事業報告 (2) 秋津公民館利用者懇談会 (3) その他 4. その他 (1) 次回日程			
問い合わせ先	教育部公民館 担当者名 澤本 電話番号 042-395-7511 ファクス番号 042-395-7515			
会 議 経 過				
傍聴者の入場  1 あいさつ  館長より開会に際してのあいさつ  会長よりあいさつ				

## 2 審議事項

### (1) 施設利用の緩和

#### 【館長補佐】

前回の審議会の中で大まかな来館人数を出しました。今回、施設の時間帯ごとの来館人数及び利用率の表を用意しました。

平成28年度の利用率ですが、夜間の数字は落ちています。中央公民館の料理教室の利用率については、1桁になっております。リハーサル室や音楽室等は利用がありますが、全体的には利用率が低くなっております。

萩山公民館の夜間の和室の利用率は、1%、3回しか使われておりません。来館人数としては、約4万人で推移していますが、部屋毎の利用率には差があります。

秋津公民館も夜間の第2和室、料理教室等が10%を切っています。

富士見公民館も料理教室の夜間は1桁台となっております。

廻田公民館の保育室、美術工芸室等も1桁台となっております。地域の特性があるかと思いますが、終日利用が低い部屋もございます。

開館当初は現在と違い、仕事帰りの夜間に公民館を使われることが非常に多かったと聞いております。

利用率低下の一因として、利用者の高齢化という点もあります。公共施設予約システムの操作が難しく、定期的に利用する団体でも申請書で随時予約をされる場合もあり、抽選予約との兼ね合いにより部屋の確保が難しいといった場合もあります。

また、会の代表の後継者がおらず、団体の存続が難しくなる場合もございます。

利用率の向上、団体の育成及びサポートのアイデアをちょうだいできればと思います。

次の課題として、地域のボランティア等と繋がっていけるといいとも考えておりますので、ボランティアのつながりの事例のお話も聞ければと思っております。

#### 【会長】

利用率の問題については、高齢化など様々な問題があると思います。

また、1つの団体が無くなっただけで利用率が下がってしまうということもあるかと思えます。

事業を含め、利用しやすい公民館にしていきたいと考えておりますが、資料をご覧になってご意見はございますか。

#### 【委員】

利用率ありきではないというのが1つあると思います。

萩山公民館の和室の夜間の利用率が平成28年度に1%ですが、26年度からの減少の理由がわかれば教えていただきたいです。

#### 【萩山地区館長】

萩山公民館は、富士見公民館と比べ利用者の平均年齢が高い印象があります。

ご高齢の団体は、和室を茶道や華道ではなく、軽体操やヨガ等で使われることが多いです。また、夜出歩くことが困難ということも考えられます。夜ではなく、明るいうちに利用される方が増えているのだと思います。

**【委員】**

意外でした。文化的な活動をしている印象でした。

**【萩山地区館長】**

詩吟等の団体は、和室には座椅子なども用意しているのですが、集会室の椅子の方が楽だということで和室を避けて集会室を利用しています。

**【委員】**

今の高齢者の方たちは、夜に出るのが億劫になると聞いたことがあります。

**【委員】**

茶道や華道のために和室が作られたのではないかと推測するのですが、そういった活動をされる方が減った印象があります。文化祭でも生け花の出展が少なくなったと思います。

富士見公民館は、和室の利用率が高いので、どのような目的で使われているか伺いたいです。

**【富士見地区館長】**

富士見公民館では、和室は会議での利用が多くなっています。

日中に和室でヨガを行うといったこともあるのですが、フラットルーム等の板の間で広い部屋があり、和室ではなくそういった部屋を午前中に利用されることが多いです。

**【館長補佐】**

中央公民館でも、お花のサークルは和室ではなく集会室が多いです。

茶道・華道の団体は、会員が少なく年齢が上がってしまったという声はよく聞いております。

**【委員】**

小さい子どもを連れての会議などで和室を利用するかなと思ったのですが、いかがでしょうか。

**【館長補佐】**

中央公民館では、お子様をお連れの場合は、和室ではなく保育室での会議が多いです。

**【委員】**

秋津公民館のフラットルームの夜間の利用率がかなり上がっていますが、何か要因がありますか。

**【秋津地区館長】**

1番広い部屋になりますが、夜間はフラダンスやキッズダンス、空手等での利用が多いです。子どもの団体やフラダンスの団体が増加したことによって増加したのではないかと考えております。

**【萩山地区館長】**

萩山公民館も畳が無くてもできるということで空手の団体が増えてきています。

**【館長補佐】**

子どもを対象にしたダンスというのは増えております。

公民館のリハーサル室等で練習をし、ホールで発表するという団体も増えております。

最近では、ダンススクールに通わなくても地域でダンスを学ぶことができるようになってきているためだと思われます。

**【会長】**

オリンピックの新種目になるということもあり、空手を始める方が増えていると聞いたことがあります。

**【委員】**

今までは、スポーツで利用できなかった気がしますが、利用の緩和も進みましたので、そういった団体に声をかけるのも1つの案だと思います。

**【委員】**

和室の利用が低すぎますので、さびしいですけれども和室をなくすということも考えられると思います。

その方が利用率も上がる可能性もあるかと思えます。

**【委員】**

お話を聞いていく中で、「子ども」が1つのポイントとしてあったかと思えます。

放課後などに地元にある公民館は使いやすいのではないかと思います。

**【館長補佐】**

放課後の子どもたちの動向についてお伺いしたいです。

**【委員】**

中学校は、部活動が盛んで、体育館の部活については、最終下校が遅くなっています。教室もたくさんありますし、学校で活動することが可能です。

現在のところ、室数も十分に公共施設を使わずとも活動ができています。

**【委員】**

小学校は、習い事などもありますが、文化的なことよりもスポーツの方が盛んです。放課後の公民館の利用に結びつけるのは難しいかなと感じています。

和室の話になるのですが、学校には畳が無く、又、マンションなどですとオールフロリングのところも多く、畳を知らない子どもが増えています。

そういった環境の中で和室の利用率を上げるというのは難しいと感じました。ただ、和室は残っていてほしいという思いはあります。

**【会長】**

和室があるのが当たり前ではなくなっているのですね。

**【館長補佐】**

土曜講座などで和室を利用することも少ないのですかね。

**【委員】**

小学校に和室が無いので囲碁や将棋なども普通の教室で行っています。  
昔遊び等の文化系の講座もあるのですが、スポーツの方が盛んです。  
また、指導者がいないので文化系の講座が出来ないといった現状もあります。

**【会長】**

夜間の利用率は低いですが、許容範囲ではないかなと思います。  
それでは、市民講座のテーマについてお願いします。

(2) 市民講座のテーマについて

**【事業係長】**

市民講座の次年度のテーマ提案を市報の 10/1 号で募集をいたしまして、37 テーマが提案されました。

その後、講座ボランティアとの会議にて整理をした結果、27 テーマになりました。

委員の皆様には、27 テーマのうち 10 個に投票していただきたいと思っております。

27 テーマの中から 9 講座を次年度に開催したいと考えております。

**【委員】**

講座は、対象年齢はあるのでしょうか。

**【事業係長】**

選ばれた講座の中から子ども達も参加できるものがあれば対象年齢を設けずに開催できればと思っています。

3. 報告事項

(1) 平成 29 年度事業報告

**【事業係長】**

資料 2 に沿って報告いたします。

ネット社会と私たちの暮らしを 9/28～10/25、中央公民館で開催致しました。講座申込者数 28 名、受講者数 23 名でした。

講座内容としましては、1 回目「ネットワーク社会のルールとマナー」では、講座中、実際にインターネットを使用して、事例を挙げながら解り易く解説していただき、特にセキュリティ対策についての重要性について学びました。2 回目・3 回目では「インターネットが私たちの暮らしや世論形成に及ぼす影響とテレビゲームの暴力性とネット依存」について学び、4 回目は、「AI、人工知能の今とその未来」について、その利便性から人間と同じ意思を持っていると勘違いしがちで、その認識に陥った利用の仕方についての危険性と今後の学問的重要性を学ぶ講座となりました。

講師の先生は、情報学専門の大学教授にお願い致しました。

続きまして市民講座「高齢者とのコミュニケーション～回想法を学ぼう～」を 11/8～11/29 に富士見公民館で開催致しました。受講者数 16 名でした。

今回の講座内容については、高齢者の歴史、体験、こだわり、習慣をより深く理解

し、日常の援助に生かしていく回想法の基礎知識を学びました。

1回目・2回目は、高齢社会・介護の方向性について・認知症の基本の理解・高齢者とのコミュニケーションと回想法の基礎知識について学びました。

回想法とは、高齢者に楽しいと思っていることの記憶を甦らせ脳や心に刺激を与えることで認知症予防の効果が期待できるといわれております。

3回目は2つのグループに分け、学生時代の時の先生の思い出や好きなタレントなど、一つのテーマをきめて意見交換しあい受講者間での自己啓発の場となりコミュニケーションが取れた講座内容となりました。

参加された受講者からのご意見としましては、「講師のお話が親しみやすかった。」、「コミュニケーションの大切さが理解できた」等のご意見が多かったです。

シニア学級「目指せ！幸齢者ぱーと6」を10/3～10/31に萩山公民館で開催致しました。受講者数28名でした。

講座内容は1回目「健康体操」、椅子に座りながらの運動で簡単に自宅でもできる体操をおこないました。2回目は、3チームに班を分け、計5回戦の対抗戦による「輪投げ大会」をおこないました。それぞれ点数のついて的的に輪を投げ、得点を競い合いました。対抗戦ということもあり、皆さんチームメートを応援し、大変盛り上がりました。3・4回目は、「悠久の漢字文化」、漢字の歴史、成り立ちについて学びました。5回目は、「脳トレ音楽」、童謡などの懐かしい歌を皆で合唱しながら、歌に合わせて両手で指折や、講師とじゃんけん（右手は負け、左手は勝つ）を行い、最後は全員で手話も取り入れた簡単な振り付けをしながらの大合唱を行いました。脳も身体もリフレッシュ出来た内容であり、難しかったが、とても楽しかったという意見が多かったです。

また、講師から認知症にならないための心得として、バランスの良い食事、睡眠、運動、ストレスを溜めない、積極的な社会参加が必要である、という話がとても印象的でした。

今回のシニア学級もバラエティに富んだ内容となり、受講者からも大変好評でした。

ホール公演事業であります、笑顔あふれるまち東村山土曜寄席 in 秋津は11/18に開催致しました。来場者数は64名でした。全体的に客層は、60代以上の方が多く、同世代である桂竹丸師匠、東京ボーイズの出演時には大きな笑いも起こり、来場された方からは、大変好評であった。

また、最近では、若年層にも寄席は人気があり、今回も大学の演劇部の方々が勉強のために観覧に訪れていました。

今後も客層を広げ地区館での公演も満席を目指して事業を展開していきたいと思っております。

芸術、伝統文化などに親しみ参加できる機会を提供する自主公演事業として、舞踊集団 菊の会による「日本のおどり」を開催しました。

チケット販売状況は全席指定とし、販売枚数は439枚（大人414枚、子ども25枚、）で車いす席とその介助者席を除く、席がすべて完売いたしました。当日入場者数は、403名の来場となりました。

演目は、第一部では、衣装も美しく豪華な祝賀舞踊の「寿菊三番叟(ことぶききくさんばそう)」、豪快な獅子の毛振りの競演が見どころの「石橋(しゃつきょう)」、狂言舞踊「釣女」そして第二部では、「海はるか日本を躍る」の始めに迫力満点の和太鼓演奏

「菊花(きっか)太鼓(たいこ)」、最後の演目である「阿波おどり」では男女の乱舞による迫力ある美しい舞いとフィナーレでは演者さんが舞台から降り、客席通路を踊りながら通用口からでていく演出で会場が大変盛り上がりました。

続きまして知的障害者青年学級のかめこの学級ですが、12/10にお楽しみ会を行いました。

午前中は会場準備班と昼食作り班に分かれて準備をし、午後からお楽しみ会を開始しました。午後のプログラムは、東村山市交響楽団 弦楽アンサンブルによるミニコンサートと歌の会をおこない、大変盛り上がりました。

今後の講座等の予定でございます。

市民講座「英語で話そう」を1/13～2/3（土）全4回で開催します。

外国の方が笑顔で近寄って話しかけられた時、あなたはどうしますか？外国人観光客の急増と2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックでそんな機会があるかもしれません。気軽にひとことを話してみたいと思いませんか？をテーマに開催します。

笑顔あふれるまち東村山土曜寄席 in 中央を1/27に開催いたします。

チケットは発売日初日に完売いたしました。

## (2) 秋津公民館利用者懇談会

### 【秋津地区館長】

11/27（月）に開催しました平成29年度秋津公民館利用者懇談会について報告いたします。

秋津公民館で活動しています団体同士、事務局を含めましての交流を目的として開催しました。

登録団体134団体中12団体、18名の出席がございました。

内容は、各サークルからPRを含めました活動内容や課題等を伺いました。次に、事前アンケートでいただきましたご意見を基に意見交換をしました。次に市民文化祭について話し合いをしました。

市民文化祭につきましては、ホール使用については盛況でしたが、作品展示については昨年度より減っていましたので参加者を増やすことが出来ないかと考えております。

東村山市民文化祭実行委員会役員、秋津公民館責任者の方が各団体に個別に連絡をし、参加を促したいというお話を伺いましたので、利用者懇談会の議題とさせていただきます。

文化祭の所管である社会教育課生涯学習係長も出席の中で、参加者側のご意見、実行委員会側のご意見を伺い、来年度の方策について検討しました。

## (3) その他

### 【館長補佐】

市民文化祭のお話をさせていただきます。

他市では、公民館祭りということで地域の公民館で開催することが多いのですが、東村山では、公民館ができる前から市民文化祭という形で文化団体が一堂に会してのイベントをやっております。

今年度については、全公民館で市民文化祭を開催することができました。今までは、

萩山公民館で開催できていなかったのですが、昨年の利用者懇談会が契機となって文化祭を再開できたと思います。

#### 4 その他

##### 【会長】

次回は、2/26（月）、18：00より中央公民館で開催いたします。

本日は、ありがとうございました。